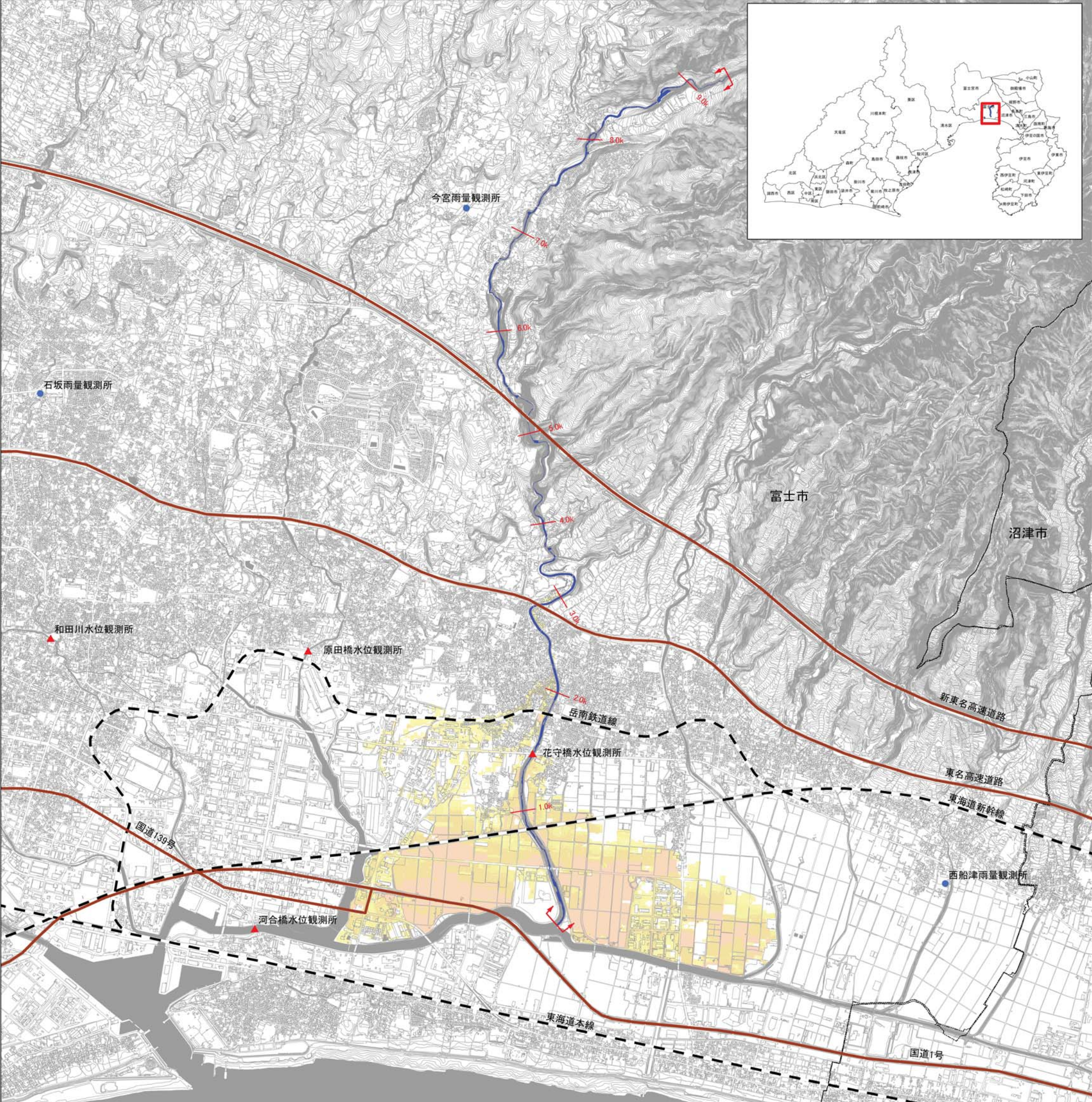


# 富士川水系赤淵川 洪水浸水想定区域図 (計画規模) [水位周知区間外を含む]



**1 説明文**

(1) この図は、富士川水系赤淵川について、計画降雨により破堤又は溢水した場合に、その氾濫水により浸水が想定される区域、当該区域が浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の赤淵川の河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率 1/50 (毎年、1 年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/50 (2%) の降雨に伴う洪水により赤淵川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等は考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

**2 基本事項等**

(1) 作成主体 静岡県

(2) 公表年月日 令和 3 年 9 月 28 日

(3) 検討した水位周知河川を含む区間  
 ・富士川水系赤淵川(実施区間)  
 左岸：富士市桑崎字中野 698 番の 1 地先から沼川合流点まで  
 右岸：富士市桑崎字雨坪 719 番地先から沼川合流点まで

(4) 公表の前提となる降雨 沼川流域の 24 時間の総雨量 301.6mm

(5) 関係市町村 富士市

(6) その他計算条件等

① この図は、赤淵川の水位周知区間を含む区間で破堤した場合の洪水浸水想定区域図を図示しています。

② この図は、赤淵川の沼川合流点より上流において、一定の条件で破堤させたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。

③ 氾濫計算は、対象区間をおよそ 25m 間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを 1 単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。

④ 浸水が想定される区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物(道路や鉄道の盛土など)等を考慮して図化しています。

**凡例**

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

	3.0m ~ 5.0m
	1.0m ~ 3.0m
	0.5m ~ 1.0m
	0.3m ~ 0.5m
	0.3m 未満
	市町境界
	河川等範囲
	検討した水位周知河川を含む区間



この地図は、富士市長の承認を得て、同市所管の都市計画基本図(平成29年修正)を使用し調製したものである。(富都都発 都1043)  
 この地図は、沼津市長の承認を得て、沼津市国土基本図を複製したものである。(沼企政第112号の2)  
 ※A1判出力時は1:15,000、A3判出力時は1:30,000